



第90期 定時株主総会招集ご通知

日時

令和8年5月27日(水曜日)
午前10時

場所

名古屋市中区栄二丁目10番19号
名古屋商工会議所2階ホール



パソコン・スマートフォン・
タブレット端末からも
ご覧いただけます。
<https://s.srdb.jp/7485/>

岡谷鋼機株式会社

証券コード：7485

証券コード 7485
令和8年5月12日
(電子提供措置の開始日 令和8年5月1日)

株主各位

名古屋市中区栄二丁目4番18号
岡谷鋼機株式会社
代表取締役社長 岡谷 健広

第90期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第90期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイトに電子提供措置事項を掲載しております。

■当社ウェブサイト

https://www.okaya.co.jp/ir/dividend_info/info/index.html



また、上記のほか、インターネット上の下記ウェブサイトにも掲載しております。

■名古屋証券取引所ウェブサイト

<https://www.nse.or.jp/listing/search/>



上記のウェブサイトアクセスいただき、銘柄名（岡谷鋼機）又は証券コード（7485）を入力・検索し、「適時開示情報」を選択のうえ、「株主総会招集通知/株主総会資料」に掲載されている情報を閲覧くださいますようお願い申し上げます。

■「ネットで招集」

<https://s.srdb.jp/7485/>



なお、当日のご出席に代えて、以下のいずれかの方法によって議決権を行使できますので、お手数ながら電子提供措置事項に掲載の株主総会参考書類をご検討のうえ、下記期限までに議決権を行使していただきたくお願い申し上げます。

【インターネットによる議決権行使の場合】

4頁の「インターネットによる議決権行使のご案内」をご確認のうえ、令和8年5月26日（火曜日）午後5時までに行使くださいますようお願い申し上げます。

なお、書面とインターネットにより重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効なものといたします。

1. スマートフォンをご利用の方
同封の議決権行使書用紙に記載されたログインQRコードを読み取りいただくことにより、スマートフォン用議決権行使ウェブサイトから議案に対する賛否をご入力ください。
(QRコードは㈱デンソーウェブの登録商標です。)
2. パソコンをご利用の方
当社指定の議決権行使ウェブサイト (<https://www.web54.net>) にアクセスしていただき、同封の議決権行使書用紙に表示された「議決権行使コード」及び「パスワード」をご利用のうえ、議案に対する賛否をご入力ください。

【郵送による議決権行使の場合】

同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、令和8年5月26日(火曜日)午後5時までには到着するようご返送いただきたくお願い申し上げます。議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

敬 具

記

1. 日 時 令和8年5月27日(水曜日) 午前10時
2. 場 所 名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所 2階ホール
3. 目的事項
報告事項 (1) 第90期(令和7年3月1日から令和8年2月28日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
(2) 第90期(令和7年3月1日から令和8年2月28日まで)
計算書類報告の件

決議事項

- 第1号議案 剰余金の処分の件
第2号議案 退任取締役へ退職慰労金贈呈の件

以 上

- ~~~~~
- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトにて修正内容を掲載させていただきます。

株主様へのご案内

1. 事前の議決権行使に関するお願い

株主総会にご出席されない場合は、インターネット又は書面による事前の議決権行使をお願い申し上げます。

2. 電子提供措置に関するご案内

電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、電子提供措置事項を掲載している各ウェブサイトに掲載しておりますので、本書面には記載しておりません。

なお、監査役及び会計監査人はこれらの事項も含めて監査を実施しております。

- ・ 事業報告の「事業の経過及びその成果」「財産及び損益の状況の推移」「対処すべき課題」「主要な事業内容」「主要な拠点等」「使用人の状況」「主要な借入先の状況」「株式に関する事項」「役員等賠償責任保険契約の内容の概要」「社外役員に関する事項」「会計監査人に関する事項」「業務の適正を確保するための体制および当該体制の運用状況」
- ・ 連結計算書類の「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」
- ・ 計算書類の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」
- ・ 監査報告書の「連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書」、「会計監査人の監査報告書」、「監査役会の監査報告書」

3. ご来場株主様へのご案内

- (1) お土産のご用意はございません。
- (2) 株主総会後の懇親会はございません。
- (3) 株主総会の撮影、録音、録画、保存及び公開等をご遠慮願います。

本株主総会の運営等に大きな変更がある場合、当社ウェブサイトにてお知らせいたします。
当社ウェブサイト <https://www.okaya.co.jp/>

以 上

インターネットによる議決権行使のご案内

インターネットにより議決権を行使される場合は、下記事項をご了承のうえ、行使していただきますようお願い申し上げます。

1. インターネットによる議決権行使は、ログインQRコードをスマートフォンで読み取りいただくこと又は当社の指定する議決権行使ウェブサイト (<https://www.web54.net>) をパソコン、スマートフォンなどからご利用いただくことによって可能です。
(QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。)
2. インターネットによる議決権行使は、令和8年5月26日(火曜日)の午後5時までに行われますようお願い申し上げます。
3. 書面とインターネットにより二重に議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効といたします。
4. インターネットにより複数回議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効といたします。
5. パスワードは、行使される方が株主様ご本人であることを確認する手段です。本株主総会終了後まで保管していただきますようお願い申し上げます。
なお、議決権行使コード及びパスワードは本株主総会に限り有効で、パスワードのご照会にはお答えできませんのでご了承ください。
6. 議決権行使ウェブサイトをご利用いただくために、プロバイダーへの接続料金及び通信事業者への通信料金(電話料金等)が必要となる場合がありますが、これらの料金は株主様のご負担となります。

【操作方法に関するお問い合わせ先】

インターネットによる議決権行使に関するパソコン、スマートフォンなどの操作方法がご不明な場合は、以下にお問い合わせください。

三井住友信託銀行 証券代行ウェブサポート 専用ダイヤル

電話番号 0120-652-031

(受付時間 9:00~21:00)

以 上

議案及び参考事項

第1号議案 ▶ 剰余金の処分の件

剰余金の処分につきましては、次のとおりといたしたいと存じます。

1. 期末配当に関する事項

当社グループは、株主に対する利益還元を企業経営の重要政策の一つと考えており、競争力を維持・強化して株主資本の充実に努めつつ、配当を行うことを基本方針としております。当期の期末配当につきましては、この基本方針に基づき、当期の業績を勘案いたしまして、下記のとおりといたしたいと存じます。

(1) 配当財産の種類

金銭といたします。

(2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき86円といたしたいと存じます。

なお、その場合の配当総額は1,656,808,920円となります。

これにより株式分割を反映した場合の中間配当金を含めました当期の株主配当金は、前期より18.5円増額し、1株につき161円となります。

(3) 剰余金の配当が効力を生じる日

令和8年5月28日といたしたいと存じます。

2. その他の剰余金の処分に関する事項

将来の事業展開に備え経営基盤強化を図るため、下記のとおりといたしたいと存じます。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 19,500,000,000円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

別途積立金 19,500,000,000円

第2号議案 退任取締役の退職慰労金贈呈の件

本株主総会終結の時をもって辞任いたします取締役坂田光徳、大矢英貴及び笠野雅嗣の各氏に、在任中の労に報いるため、当社の定める一定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈いたしたく存じます。

本議案は当社取締役の個人別の報酬等の内容についての決定方針に基づき指名・報酬委員会での審議を経て取締役会で決定したものであり、相当であると考えております。

なお、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は、取締役会にご一任願いたいと存じます。退任取締役の略歴は次のとおりであります。

氏名	略歴
さか 田 みつ のり 坂 田 光 徳	平成26年 5月 当社取締役 令和元年 5月 当社常務取締役 令和4年 5月 当社専務取締役 現在に至る
おお や ひで き 大 矢 英 貴	平成29年 5月 当社取締役 現在に至る
かさ の まさ つぐ 笠 野 雅 嗣	平成30年 5月 当社取締役 現在に至る

以上

事業報告

1 企業集団の現況に関する事項

(1) 資金調達及び設備投資の状況

資金調達については、特に記載すべき重要な事項はありませんが、設備投資額は103億円であります。

(2) 重要な子会社の状況

① 重要な子会社の状況

名 称	資本金	出資比率	主要な事業内容
(株) N a I T O	百万円 2,291	% 45.63	切削・機械工具、産業機器販売業
米 国 岡 谷 鋼 機 会 社	千USD 14,000	100.00	物品の売買・輸出入業
Poland Tokai Okaya Manufacturing Sp. z o.o.	千PLN 52,005	100.00	金属プレス部品製造業
Union Autoparts Manufacturing Co., Ltd.	千THB 350,000	98.28	二輪車用リムの製造・販売業、金属メッキ加工業
タイ 岡 谷 鋼 機 会 社	千THB 310,000	100.00	物品の売買・輸出入業
岡 谷 マ ー ト (株)	百万円 365	100.00	配管資材・住設機器販売業
岡 谷 エ レ ク ト ロ ニ ッ ク ス (株)	350	100.00	半導体・電子応用機器販売業
光 洋 マ テ リ カ (株)	350	51.53	非鉄金属販売業
岡 谷 鋼 機 九 州 (株)	310	100.00	建築・配管資材、機械工具販売業
香 港 岡 谷 鋼 機 有 限 公 司	千HKD 20,700	100.00	物品の売買・輸出入業
シンガポール岡谷鋼機会社	千USD 2,553	100.00	物品の売買・輸出入業
桑 名 金 属 工 業 (株)	百万円 260	97.27	配管資材・バルブの製造・販売業
東 海 プ レ ス 工 業 (株)	210	100.00	金属プレス加工・金型製造業
中 部 合 成 樹 脂 工 業 (株)	100	100.00	プラスチック製品製造業
岡 谷 建 材 (株)	100	85.80	鋼材販売業、建設仮設材リース業
岡 谷 物 流 (株)	80	100.00	倉庫業
六 合 エ レ メ ッ ク (株)	80	80.92	産業用電気・電子機器販売業
岡 谷 ス チ ー ル (株)	70	100.00	鋼材卸売業
上 海 岡 谷 鋼 機 有 限 公 司	千USD 500	100.00	物品の売買・輸出入業

(注) (株)NaITOは出資比率が100分の50以下であります。実質的に支配しているため子会社としております。

② 企業結合の成果

当連結会計年度の売上高は1兆1,557億74百万円（前連結会計年度比3.0%増）となりました。また、経常利益は454億85百万円（前連結会計年度比8.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は305億6百万円（前連結会計年度比12.7%増）となりました。

2 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役の氏名等

地 位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
取締役社長 (代表取締役)	岡 谷 健 広	
取締役副社長 (代表取締役)	馬 場 紀 彰	社長補佐
専務取締役	平 野 隆 裕	旭精機工業(株)社外監査役 営業部門管掌 名古屋本店長 情報・電機事業担当 中部鋼鉄(株)社外取締役
専務取締役	坂 田 光 徳	管理部門管掌
常務取締役	内 田 和 輝	東京本店長 生活産業事業担当
常務取締役	仲宗根 秀 樹	鉄鋼本部長 鉄鋼事業担当
取 締 役	河 村 元 志	桑名金属工業(株)取締役社長
取 締 役	佐 藤 宏 昭	豊田本部長 産業資材事業担当
取 締 役	大 矢 英 貴	産業資材事業担当補佐
取 締 役	笠 野 雅 嗣	新技術推進担当 愛知時計電機(株)社外取締役 南通虹岡鑄鋼有限公司董事長 天津虹岡鑄鋼有限公司董事長
取 締 役	犬 井 佳 孝	大阪店長
取 締 役	今 林 宏	中国事業担当 上海岡谷鋼機有限公司董事長兼総経理 広州岡谷鋼機有限公司董事長 北京岡谷鋼機有限公司董事長
取 締 役	松 岡 仁	貿易本部長
取 締 役	中 根 啓 司	企画本部長 関連事業担当
取 締 役	水 野 治	岡谷エレクトロニクス(株)取締役社長
取 締 役	岡 谷 篤 一	相談役 中部日本放送(株)社外取締役 (株)御園座社外監査役 岡谷不動産(株)取締役社長 公益財団法人真照会理事長 (株)島田総合研究所代表取締役 (株)青山財産ネットワークス社外取締役
取 締 役	島 田 晴 雄	
常勤監査役	大 舘 道乃理	
常勤監査役	長 崎 良 視	
監 査 役	小 栗 宏 次	愛知県立大学情報科学部教授 (株)萬三商店代表取締役
監 査 役	中 川 由 賀	弁護士 中京大学法学部教授
監 査 役	渡 部 美由紀	矢作建設工業(株)社外取締役 早稲田大学法学学術院教授 中部鋼鉄(株)社外取締役 (監査等委員)

- (注) 1. 取締役 島田晴雄氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役 小栗宏次、中川由賀、渡部美由紀の各氏は、社外監査役であります。
 3. 取締役 島田晴雄氏及び監査役 小栗宏次、中川由賀、渡部美由紀の各氏を、名古屋証券取引所に対し、独立役員として届け出ております。
 4. 監査役 小栗宏次氏は、令和8年3月31日に愛知県立大学情報科学部教授を退任しております。

(2) 取締役及び監査役の報酬等の額

① 取締役及び監査役の報酬等についての株主総会決議の概要

役員区分	株主総会決議の日	決議の概要	員数
取締役	第87期定時株主総会 (令和5年5月25日)	年額600百万円以内 (うち社外取締役は年額 10百万円以内)	17名 (うち社外取締役1名)
監査役	第71期定時株主総会 (平成19年5月24日)	年額80百万円以内	3名

(注) 上記員数はいずれも決議当時の員数を記載しております。

② 取締役及び監査役の報酬等の額

役員区分	報酬等の総額	種類別の総額			員数
		基本報酬	業績連動報酬	退職慰労金	
取締役	511百万円	226百万円	236百万円	48百万円	17名
監査役	63百万円	63百万円	—	—	5名
合計 (うち社外役員)	575百万円 (31百万円)	290百万円 (31百万円)	236百万円 (—)	48百万円 (—)	22名 (4名)

- (注) 1. 取締役の支給額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
 2. 上記支給額には、当事業年度に係る役員退職慰労引当金増加額が含まれております。
 3. 非金銭報酬等はありません。

③ 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定方針の概要

取締役の個人別の報酬等は構成員の過半数を社外役員とする任意の諮問委員会である指名・報酬委員会の審議を基に、業績向上、企業価値増大への貢献意欲を高めるために当社業績を反映した適切な報酬とすることを基本方針として取締役会で決議しております。

取締役の個人別の報酬等は毎年5月の取締役会で報酬の具体的内容及び定期的な支払いとすることを決議しており、中長期的な企業価値増大を意識付けるため、当社が定めた一定の基準に基づく業績連動の要素を基本方針に基づく支給割合で反映させております。

なお、報酬決定プロセスの客観性を確保するため、取締役の個人別の報酬等の内容は指名・報酬委員会の審議を経て取締役会にて代表取締役社長に一任するものとして決議しております。

④ 取締役の個人別の報酬等の概要

社外取締役を除く取締役の個人別の報酬等は役位別に定められた固定金銭報酬に当社業績の状況に応じた金銭報酬（業績連動報酬）を加減算して算定しており、社外取締役の報酬等は固定金銭報酬のみであります。

業績連動報酬の額は、当決定方針に沿って業績指標（当期の連結及び単体の純利益等の平均値）を基礎とし前期計画の達成度及び当期計画による加減算を行うことにより算定しております。

業績指標については会社業績との連動性を総合的に判断するために採用しております。なお、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等の内容は任意の指名・報酬委員会において当方針との整合性を含めた多角的な検討を行っており、取締役会もその審議を尊重し決定方針に沿うものであると判断しております。

また、取締役は当社の株式保有を通じて株主目線での経営を意識付けるため、当社の株式を取得（内規に基づき報酬の一部を役員持株会に拠出）することとしております。さらに、社外取締役を除く取締役については退任時に退職慰労金（在任中の報酬額及び在任年数等を勘案して、規程に基づき個人別に算定）を支給しております。

⑤ 監査役の個人別の報酬等の内容についての決定方針の概要

監査役の個人別の報酬等は、個々の監査役の職務と責任に応じた報酬額を監査役の協議によって決定することにしております。

⑥ 取締役の個人別の報酬等の決定の代表取締役社長への一任

取締役の個人別の報酬等の額の決定は、当社全体の業績を俯瞰しつつ各取締役の評価を行うには代表取締役社長が最も適しているため、代表取締役社長 岡谷健広氏に一任するものとして取締役会で決議しております。なお、報酬決定プロセスの客観性を確保するため、任意の指名・報酬委員会にて審議を行うとともに、当決定方針と異なる決定を代表取締役社長が行った場合には、取締役会においてその理由を説明するなど、委任された権限が適切に行使される措置を講じております。

また、代表取締役社長への一任に基づき、当事業年度に支給した取締役の個人別の報酬等は当決定方針に基づき適切に支給されております。

⑦ 業績指標の実績の概要

(単位：百万円)

指 標	計 画	実 績	達 成 率
連 結 純 利 益	25,000	30,506	122%
単 体 純 利 益	19,000	22,819	120%
業 績 指 標	—	—	118%

(注) 業績指標には未公表数値を含むため達成率のみ記載しております。

⑧ その他重要な事項についての決定

急激な業績悪化や企業価値を毀損するような事案等が発生した場合には、臨時に報酬等を減額等することがある旨、併せて取締役会にて決議しております。

(注) 1. 本事業報告中の記載金額については、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

2. 本事業報告における数値・情報は、特に記載のない場合、当期末現在のものです。

連結計算書類

連結貸借対照表

(令和8年2月28日現在)

科 目	金 額	科 目	金 額
	百万円		百万円
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	521,939	流動負債	338,989
現金及び預金	23,467	支払手形及び買掛金	135,772
受取手形、売掛金及び契約資産	276,797	電子記録債務	38,316
電子記録債権	65,902	短期借入金	124,998
商品及び製品	112,036	未払法人税等	6,828
仕掛品	9,235	賞与引当金	2,845
原材料及び貯蔵品	7,860	その他	30,227
その他	27,731	固定負債	144,494
貸倒引当金	△1,091	長期借入金	36,032
固定資産	479,224	繰延税金負債	99,347
有形固定資産	80,598	役員退職慰労引当金	1,211
建物及び構築物	24,059	退職給付に係る負債	3,995
機械装置及び運搬具	7,326	その他	3,906
土地	42,942	負債合計	483,484
建設仮勘定	3,134	(純資産の部)	
その他	3,134	株主資本	281,010
無形固定資産	7,093	資本金	9,128
ソフトウェア	6,396	資本剰余金	7,888
その他	696	利益剰余金	264,511
投資その他の資産	391,533	自己株式	△518
投資有価証券	321,926	その他の包括利益累計額	215,252
退職給付に係る資産	61,041	その他有価証券評価差額金	175,846
繰延税金資産	1,836	繰延ヘッジ損益	860
その他	7,093	為替換算調整勘定	15,488
貸倒引当金	△364	退職給付に係る調整累計額	23,057
資産合計	1,001,164	非支配株主持分	21,417
		純資産合計	517,680
		負債純資産合計	1,001,164

(注) 記載金額については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(令和7年3月1日から
令和8年2月28日まで)

科 目	金 額
	百万円
売上高	1,155,774
売上原価	1,049,850
売上総利益	105,923
販売費及び一般管理費	65,466
営業利益	40,457
営業外収益	
受取利息及び配当金	8,351
持分法による投資利益	805
その他	2,031
営業外費用	
支払利息	3,456
為替差	615
その他	2,088
経常利益	45,485
特別利益	
固定資産売却益	23
投資有価証券売却益	990
出資金売却益	144
特別損失	
固定資産処分損失	63
減損	341
その他	4
税金等調整前当期純利益	46,233
法人税、住民税及び事業税	13,344
法人税等調整額	526
当期純利益	32,362
非支配株主に帰属する当期純利益	1,855
親会社株主に帰属する当期純利益	30,506

(注) 記載金額については、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

トピックス

1. 大阪・関西万博オランダパビリオンへ協賛

令和7年4月から10月まで開催された2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）で、オランダパビリオンのテーマ「コモングラウンド（共創の礎）」及びパビリオン設計者トーマス・ラウ氏提唱の「サーキュラーエコノミー」に賛同し、オランダパビリオンに、シルバースポンサーとして協賛いたしました。



2. 北関東地区での新倉庫建設を決定

令和7年7月に、埼玉県越谷市での新倉庫建設を決定しました。地域密着型の基幹倉庫として、商品の充実や付加価値のある機能の提供を通じ、北関東地区での営業強化を図ります。至便なロケーションを活かし、効率的な物流体制の構築に取り組むことで、お客様の最適調達に貢献してまいります。



完成予想図

3. 株式会社マップフォーの株式を一部取得

令和7年9月に、株式会社マップフォーの株式を一部取得しました。同社は、自動運転システム開発、中でもAIを活用した高精度な三次元地図作成技術や環境認識ソリューションを提供しており、今後同社との連携をさらに強化し、自動運転分野における技術開発及び事業展開を目指してまいります。

4. 北海道苫小牧市における系統用蓄電所の建設開始

令和7年11月に、北海道苫小牧市において、東京ガス株式会社及び同社と当社が共同出資している苫小牧パワーストレージ合同会社とともに系統用蓄電所「苫小牧パワーストレージステーション」の建設を開始いたしました。再生可能エネルギー普及拡大に向け、令和10年以降の商業運転開始を予定しております。

5. 愛知・名古屋2026大会（アジア競技大会・アジアパラ競技大会）におけるパートナーシップ契約を締結

令和7年12月に、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会との間で、「第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）」及び「第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）」におけるパートナーシップ契約を締結しました。オフィシャルサプライヤーとして協賛し、すべてのアスリートを応援いたします。

6. ヒューマノイドロボットの展示を開始

令和8年2月に、名古屋市にヒューマノイドロボットの展示場を開設いたしました。生産現場の課題解決が期待されており、お客様の課題や今後の用途に応じて、導入段階から実際の運用までご提案してまいります。

7. 義援金寄付

令和7年3月に、グループ会社である東北岡谷鋼機株式会社とともに、岩手県大船渡市で発生した林野火災による被災者に対し、義援金を寄付いたしました。

CSR・社会貢献活動

◆ チャリティーコンサート開催

平成25年度よりチャリティーコンサートを開催しています。地域の社会福祉向上のため、チケット売上金とマッチングギフト、来場者からの募金を合わせ、社会福祉法人愛知県共同募金会に寄付を行っております。



チャリティーコンサート

◆ 小学生サッカー大会「OKAYA CUP」協賛

令和元年度より社会貢献活動の一環として、小学生少年・少女サッカー大会を支援しています。愛知県、岐阜県、三重県大会及び東海大会、特別授業に協賛しております。

◆ 岡谷鋼機名古屋公会堂

令和6年4月より、名古屋市公会堂の愛称「岡谷鋼機名古屋公会堂」のネーミングライツを取得し、国の登録有形文化財でもある名古屋市公会堂の保護、地域の芸術文化の復興及び福祉の向上に貢献しております。



岡谷鋼機名古屋公会堂

◆ 三重県紀宝町でのボランティア活動

平成25年以降、浅里地区において田植えや稲刈りなどのボランティア活動を行っております。過疎化、高齢化が進む同地区と「農山村活性化の取組に関する協定書」を締結し、継続的な支援活動や交流を行っております。

◆ SDGsへの取組み

持続可能な社会の実現に貢献するため、環境技術を活用した金属資源の再利用やフードバンクへの食品寄付・ボランティア活動等を行っております。

◆ 多様性への取組み

「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」認定や、名古屋市の「子育て支援企業」及び「女性の活躍推進企業」のダブル認定を受けるなど、仕事と生活の調和のとれた働き方ができる職場環境づくりに取り組んでおります。

◆ 健康経営への取組み

当社は社員一人ひとりの安全と健康維持・増進を実現すべく、多様な働き方に対応する制度・環境を整備しております。令和3年以降「健康経営優良法人」に認定されており、令和6年には国内連結子会社全社も認定されました。

株主総会会場のご案内

会場 名古屋市中区栄二丁目10番19号 名古屋商工会議所 2階ホール



交通機関

■ 地下鉄 ■ 東山線 ■ 鶴舞線 「伏見」下車 5番出口より徒歩5分

- (注) 1. お土産のご用意はございません。
 2. 駐車場のご用意はございませんので、お車でのご来場はご遠慮くださいますようお願い申し上げます。



地図はこちら
 スマートフォン等で、
 QRコードを読み取って
 ご参照ください。



見やすく
 読みまちがえにくい
 ユニバーサル
 デザインフォント
 を採用しています。